

# スカウトの日

## 2025年度 実施報告書



仙台第2団◆宮城



野々市第1団◆石川



大津第12団◆滋賀



岩国第1団◆山口

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



坂出第4団◆香川



松山第16団◆愛媛



玉名第4団◆熊本

ボーイスカウトでは、毎年9月の第3月曜日(敬老の日)を「スカウトの日」として、日本全国で環境美化をはじめとした社会貢献活動を展開しています。スカウトが「知り、考え、行動する」の実践活動によってさまざまなことを学ぶ機会としています。

### ~ CONTENTS ~

スカウトの日について	p.2
スカウトの日実施概要	p.3
スカウトの日NEWS	p.4
スカウトの日SMILE	p.14
スカウトの日活動資材	p.16

2025年度「スカウトの日」を実施して 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 プログラム委員長 川瀬 政美	
「スカウトの日」協賛所感 一般財団法人セブン-イレブン記念財団 事務局長 田村 清一	p.17

2025年度「スカウトの日」 全県連盟実施報告書集計表	p.18
2025年度 活動成果	p.19
2026年度 バッジデザインの募集	p.21



そなえよつねに  
ボーイスカウト

## スカウトの日について

今年度も「スカウトの日」が全国各地で行われました。

昭和49年(1974年)、北海道千歳原での第6回日本ジャンボリーで開催された「第1回シニアスカウトフォーラム」では、テーマ「より良い社会を目指して、スカウトは何をすべきか」について討議が行われました。そこで、全国一斉で活動を行う「スカウト奉仕の日」を定め、奉仕を通じてスカウトの「ちかい」と「おきて」を実践する運動を展開することが決議されました。

スカウトの日は、この決議を尊重し、「スカウト週間」に奉仕を重点的に取り上げることを定め、昭和50年(1975年)から始まったものです。

スカウトの日は、さまざまな活動を全国で一斉に行うことで、スカウト運動が地域社会に根差した実践活動であることを広く社会に知ってもらうことを目的としています。

今年、51回目となるスカウトの日は、テーマを「出動！キラまち隊！～人と地球によりよい未来を～」と新しくし、引き続き活動に取り組みます。

わたしたちの星、地球でスカウト一人ひとりが、今の地球上に起こっている問題について考えながら、それぞれの地域で、それぞれのやり方で行動することが期待されています。スカウトが、自分たちの住む町を定期的に清掃活動することで、町のごみの量や種類を把握し、スカウト自身がポイ捨てをしない意識をもつなど、将来的にきれいな町を維持することにつながっています。

今年度も、猛暑に見舞われることが多く、スカウトや指導者はその暑さに対応しながら活動を行っていましたが、スカウトたちは高い意欲と達成感をもって活動に取り組んでいたことが報告されています。

安全面に十分配慮しつつ、SDGsや事前学習を取り入れた、より教育的で計画的な奉仕活動として展開されました。

また、活動を通して地域の方々から声をかけていただいたり、協力を得ることができました。

「スカウトの日」の活動は、地域社会の環境美化や社会貢献に貢献すると同時に、スカウト一人ひとりが「奉仕する喜び」や「社会の一員としての責任感」を実感しながら、人と地球によりよい未来を実現していきます。



2025年度

# スカウトの日 実施概要

## ◆主 旨

全国の加盟団・隊のスカウト・指導者が、奉仕活動としてさまざまな社会貢献活動を全国の各地域において一斉に展開し、加盟員一人ひとりが地域社会に貢献することを目的とする。

## ◆概 要

- 事業名：2025年度「スカウトの日」
- 実施日：2025年9月15日（月・祝日）
- 実施場所：全国各地
- 主催団体：公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
- 後 援：文部科学省・環境省・子ども家庭庁
- 協 賛：一般財団法人セブン-イレブン記念財団
- 実施内容：環境保全・環境美化活動、敬老の日等に沿った社会奉仕活動、一般児童を招待して展開する活動、国際貢献に関する活動、災害復興支援活動、各団・県連盟の状況に応じた活動
- テー マ：「出動！キラまち隊！～人と地球によりよい未来を～」

## ◆2025年度の取り組み

### ● 2025年

- |        |  |
|--------|--|
| 3月下旬   | プログラム委員会にて、テーマ「出動！キラまち隊！～人と地球によりよい未来を～」に決定 |
| 4月下旬   | 日本連盟Webサイトで、2025年度「スカウトの日」の情報を公開           |
| 5月中旬   | プログラム委員会にて事業内容、展開方法・活動資材の確定                |
| 5月下旬   | 日本連盟Webサイトで活動資材の告知                         |
| 6月中旬   | 県連盟経由で2025年度実施要項を通知                        |
| 7月上旬   | プログラム委員会にて活動資材の準備状況・業者選定                   |
| 7月下旬   | 参加申し込み団への通知と実施報告提出の依頼を連絡                   |
| 8月中旬   | 全県連盟へ活動資材送付、参加申し込み団へ報告依頼と活動資材送付            |
| 9月15日  | 「スカウトの日」実施                                 |
| 11月16日 | 実施報告書（オンラインフォーム入力）日本連盟へ回答締め切り日             |
| 11月下旬  | 実施報告書の最終集計、作成作業開始                          |

### ● 2026年

- |       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 1月中旬  | プログラム委員会にて事業内容の評価・反省、次年度の取り組み内容の検討 |
| 1月19日 | 毎日小学生新聞1面3段カラーにて事業を一般に広く周知         |
| 2月中旬  | 2025（令和7）年度実施報告書を送付                |

(各カテゴリーの区分は、各団で選択していただいたカテゴリーに基づき掲載しています。)

## 環境保全・ 環境美化の活動

全国の620団が、環境保全・環境美化活動を行いました。SDGsのさまざまな視点から、スカウトの取り組みを紹介します。

3



No.03

すべての人に  
健康と福祉を

広島県連盟

広島 第27団

駐車場の車止めの穴の中にゴミが入り込まれているのを見て、「こんなことをしなくてもいいのに」と話していました。



6



No.06

安全な水とトイレ  
を世界中に

茨城県連盟

牛久 第1団

遊覧船で霞ヶ浦湖上の体験学習を行い、水質や水利用への理解を深めました。牛久の水道や下水が湖と関わることを知り、水の匂いも体感しました。水をきれいに保つため、自分たちができることを皆で考えました。



7

エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



No.07

エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに

青森県連盟

むつ 第1団

たばこのゴミが多かったです。自分たちは、ゴミを捨てないようにしたいです。



埼玉県連盟

蓮田 第3団

普段歩いているときに気がつかなかったゴミが、こんなにたくさんあったとは驚きました。



京都連盟

京都 第55団

たばこの吸い殻、アルコールの空き缶が多かったです。なぜそのゴミが多かったのか、みんなで推理してみました。少しでも使っている場所がきれいになり、みんな達成感を味わえました。ポイ捨てしない大人になろうねとみんなで約束しました。



## 大阪連盟

### 大阪 第131団

団本部を中心に、活動している公園や地域の清掃をしました。  
自分たちも普段からごみを出さないように生活していきたい、少しでもごみの少ない街にしたいと思いました。



## No.11

### 住み続けられるまちづくりを

## 北海道連盟

### 江別 第2団

ピカピカになった標識や看板をみてほしいです。



## 茨城県連盟

### つくば 第1団

今年度は、BVSとCSがごみ拾いを行いました。  
BVS隊は道路沿いを行い、CS隊は公園の中を行いました。



## 栃木県連盟

### 安蘇 第2団

地元の葛生ライオンズクラブさんと一緒に国道293号沿いのごみ拾いを行いました。スカウトたちは草の中に落ちている小さいごみも見つけ一生懸命に自分たちが住んでいる町をきれいにしようと頑張っていました。



## 群馬県連盟

### 高崎 第19団

河川敷や遊歩道のペットボトル、空き缶、ビニール袋、たばこの吸い殻などを拾い、分別して回収場へ廃棄しました。清掃活動を通して、環境保全の重要性を実感しました。協力しての作業で、責任感や達成感を得ることができました。今後もこの意識を大切に活動したいです。



## 千葉県連盟

### 香取 第1団

BVS: 神宮境内のごみ拾い  
CS: 香取神宮参道～護国神社落ち葉清掃、神池でザリガニ取り(外来種駆除)  
清掃中に参拝者からボーイスカウトの皆さん素敵ですと声をかけられ、うれしかったので頑張りました。ザリガニ取りをしながら駆除もできて楽しかったです。



## 東京連盟

### 北 第1団

日頃より集会所をお借りするなど活動場所としてご協力いただいている都営アパート敷地内のごみ拾い・草むしりなどの清掃をしました。今年は掲示板でスカウトの日の活動を告知していただき、住民方と一緒に清掃活動を通じて交流もできました。



## 新潟連盟

## 阿賀野 第1団

普段の町のごみ拾いやお寺の草刈りを体験参加の子どもたちと実施しました。事前学習のおかげで積極的に参加し、普段見過ごしていた道のごみの多さに気づきました。スカウトの日以外でも積極的に拾う意識が芽生えました。



## 静岡県連盟

## 清水 第8団

普段活動させてもらう日本平運動公園のごみ拾い奉仕をしました。今年は、ごみの量が少なく、ごみのポイ捨てが減ったと思いました。



## 静岡県連盟

## 富士宮 第21団

普段から活動する地域周辺のごみ拾いをしましたが、まだまだポイ捨てされたごみが多いと感じました。



## 愛知連盟

## 名古屋 第8団

「山崎川生き物調査」を実施しました。活動エリアの川の調査は、魚などを捕り図鑑で調べ、外来種・在来種についてのマップとごみマップを作成しました。在来種が多く、川を守るには外来種の駆除、責任をもって飼う、ごみを捨てないこと、ごみ拾いをすることが大切だと思いました。



## 和歌山連盟

## 伊都 第3団

JR駅周辺のガードレールの清掃活動を実施しました。指導者がガードレール付近の草刈り、スカウトはスポンジでガードレールに付いたコケを落として磨きました。近所の方から、きれいにしてくれてありがとう。暑い中ご苦労さまとねぎらいのお言葉をいただきました。



## 岡山連盟

## 津山 第1団

日頃からお世話になっている公民館の周辺の清掃をしました。みんな真剣に一生懸命集めました。記念撮影の後は団委員会からアイスの差し入れがあって、喜んでみんなで食べました。



## 福岡県連盟

### 筑紫 第2団

太宰府天満宮の回廊掃除を実施しました。参加者の方から「ありがとう」の声をいただき、スカウトたちも一生懸命に埃をおとし、水拭きをしました。全国各地で起こった自然災害のために募金活動も行いました。場所柄外国人の方も多く、賛同して募金していただきました。



12 つくる責任  
つかう責任



## No.12

### つくる責任 つかう責任

## 岩手連盟

### 盛岡 第10団

参加したスカウトの感想です。「けっこうごみがあったね」、「植え込みのところに隠すように捨ててあるね」、「この公園はいつもごみがあるんだよ」、「もっとごみ拾いの回数を多くしたらいいのかな」



## 埼玉県連盟

### さいたま 第209団

「住民の人にご苦労さまと言われた」「自分のごみは自分で片付けることを勉強した」「空き缶、空き瓶、空きペットボトルは年々少なくなってきた」



## 神奈川連盟

### 横浜 第116団

いつもはもっとごみがあるが今年は少なかったみたい。相変わらずタバコの吸い殻が多い。ペットボトルや空き缶をわざと草木のなかに隠して見えないようにしている。大人かな？子どもかな？



## 神奈川連盟

### 横浜 第130団

横浜市の出前講座でプラごみやマイクロプラスチックの影響を学び、午前中の座学での知識を生かして午後にごみ拾いを実施しました。スカウトは洗浄・分別まで責任をもち、感謝の声に喜び、街や人の意識を変える大切さを実感しました。



## 東京連盟

### 千代田 第1団

入団上進式後、BVS・CS・BS・VSで3つの縦割り班を編成し、地域のごみ拾いハイクを実施しました。植え込みの中などには多数あり、潜り込んで拾うスカウトもいました。「奥の方は結構汚いんだよ!」「町のおじさんに頑張れと声かけられた」等の感想がありました。



## 愛知連盟

## 名古屋 第128団

活動場所界隈の道路清掃奉仕を行いました。植え込みの隙間など目が届きにくい所にごみがありました。1つずつ拾いながら このごみはどこから来たのか どこへ行くのか考えてみました。



## 宮崎連盟

## 宮崎 第12団

地域の方から「ご苦労さま、ありがとう」と声をかけていただきました。ペットボトルや吸殻などのポイ捨てが多く、プラスチックが環境に与える影響を伝え、環境美化と自然保護への理解を深めました。活動はSNSピリカに投稿し、多くの「ありがとう」が寄せられました。



## 鹿児島県連盟

## 鹿児島 第18団

BVS、CS：活動拠点（鹿児島縣護國神社）周辺の清掃活動  
BS、VS：恒例の鹿児島縣護國神社周辺のロードミラー清掃



## No.13 気候変動に 具体的な対策を

## 鳥取連盟

## 鳥取 第1団

鳥取連盟東部地区協議会の活動として、鳥取県東部のライオンズクラブの方と一緒に、県東部の岩戸海岸のごみ拾いを行いました。ごみの量的には少なかったように思いましたが、プラスチック(特にマイクロプラスチック)が目立った感じがします。



## 熊本県連盟

## 玉名 第4団

地域の海水浴場の海岸を清掃しました。思っていたよりプラスチックごみが多かったです。スカウトたちは、改めて海洋ごみについて考えていました。



14

海の豊かさを  
守ろう

## No.14 海の豊かさを 守ろう

## 秋田県連盟

## 秋田 第31団

雄物川右岸河口での清掃活動を行いました。先日の大雨で流れ着いた瓶や缶、プラスチックごみがたくさんありました。「河口で釣りをしている人が気持ちよく釣りができるように活動した」



## 千葉県連盟

### 銚子 第3団

「思っていたよりたくさんごみが落ちていた」  
「もっとごみ拾いがしたかった」  
「外国の文字が書かれたごみを拾ったよ」  
「ペットボトルのキャップでしおりが作れるなんて知らなかった」



## 神奈川連盟

### 鎌倉 第2団

由比ヶ浜でビーチクリーンを行いました。  
台風の2日後だったので、例年よりかなりのごみが取れました。  
サーファーの方も海中のごみを拾って協力してくれ、地域のつながりを感じることができました。



## 兵庫連盟

### 豊岡 第2団

山陰海岸国立公園の竹野スノーケルセンターで漂流物回収活動を実施しました。マイクロプラスチック前の細かいプラ破片やペットボトル蓋などを約1時間回収し、海洋ごみの影響や家庭での分別回収の重要性を学びました。



## 大阪連盟

### 大阪 第164団

秋季舎営で和歌山県由良町の白崎青少年の家を訪れ、近くのタコの浜海岸で清掃奉仕を実施しました。海岸に打ち上げられたごみが散乱し、ごみが多く分別袋が満杯になりました。こんなにきれいな海なのにごみが多くて、スカウトは残念な思いを抱いていました。



## 鳥取連盟

### 鳥取 第7団

ボーイスカウト東部地区協議会と鳥取市内の6つのライオンズクラブと一緒に協力して、鳥取砂丘の海岸清掃を行いました。鳥取県が誇る鳥取砂丘の自然を未来にわたって美しい姿で残していく取り組みです。この活動を続けていきたいと考えています。



## 岡山連盟

### 玉島 5団

近隣の海水浴場の清掃を実施しました。大きなごみは見当たらず、普段から地域の方が掃除してくださっていると気づきました。小さなプラスチックごみのかけらがあつたため、マイクロプラスチックのお話をしました。自然の中で遊ぶときはごみを拾って帰ろうという意見が出ました。



## 愛媛県連盟

### 西条 第12団

地区合同で海岸清掃を実施しました。台風後でもごみが少なかったのは、地元中学校の継続的な清掃の成果と感じました。よく学習しているボーイ隊の子は、プラごみは広く影響するため重点的に拾おうと年少スカウトに呼びかけていました。



## 宮崎連盟

### 日向 第6団

ウミガメが上陸するお倉が浜で漂着物の観察・回収・分別を実施しました。アタックカードを手に8つの課題に取り組み、自然環境保護、ごみ問題、食品ロス、物の大切さについて話し合いました。外国から流れ着いたペットボトルがたくさんあり、驚いていました。



## 沖縄県連盟

## 沖縄 第1団

泡瀬干潟周辺で清掃奉仕活動を実施しました。2050年には生き物より海洋ごみの量が多くなると予測されています。私たちにできることは何だろう？と向き合い、ごみ拾いという小さな行動が、大きな一歩になると学び、日ごろからごみ拾いで少しずつ良くしていきます。



15



No.15  
陸の豊かさも  
守ろう

## 茨城県連盟

## 神栖 第1団

国道124号沿道でごみ拾いを実施しました。セレモニーで節電・節水を学んだ後、約2kmを1.5時間かけて美化活動を実施しました。たばこの吸い殻が多く見られました。神栖第一団は少人数ながら月2回の活動を行い、スカウト募集も盛況でした。



## 栃木県連盟

## 今市 第2団

国の特別史跡、天然記念物指定の「日光杉並木街道」の清掃活動を実施しました。歴史ある並木道、心を込めて行いました。地域の美しさを守る大切さを実感しました。たばこの吸い殻やお菓子の袋が落ちていました。参道のお店の人、観光客にお礼を言われ役に立てて良かったです。



## 神奈川連盟

## 小田原 第2団

普段活動している城山公園近辺の清掃活動を実施しました。スカウトたちは、活動場所をきれいにするという意識で、競い合っておごみを拾っていました。不燃ごみがまとまって投棄されているのを見て、スカウトも口々にそんな大人にはなりたくないと言っていました。



## 富山県連盟

## 氷見 第2団

9月の組集会で釣り大会をし、スカウトの日の活動で魚釣りをした川の両岸や町中の清掃を実施しました。「魚がたくさん釣れる川にしたい」「みんなが気持ちよく歩ける街にできればいいな」「たばこのポイ捨てが思ったよりたくさんあった」などの声がありました。



## 静岡県連盟

## 大仁 第1団

「なぜ、こんなにゴミが多いのかなあ」「こんなところにもゴミ」「ゴミが、大雨で流れて来た(河川敷)」



## 奈良県連盟

## 香芝 第2団

排水用のパイプの中に空き缶やペットボトルを押し込んでいる相変わらずたばこの吸い殻が多い宝探しのごみを探している



## 愛媛県連盟

### 大洲 第1団

大洲市内を望む富士山(とみすやま)の周回道路のごみ拾いと、山頂にある巨石遺跡を確認に行きました。



## 社会奉仕活動・ パートナーシップの取り組み

私たちの活動は地域や周りの人々の支えがあって成り立っています。普段から企業や団体・行政などととも、日ごろの活動場所の清掃活動など、多くの取り組みが行われています。



### No.03

すべての人に  
健康と福祉を

## 埼玉県連盟

### 川口 第19団

地域の共同募金会と一緒に駅前で街頭募金活動をしました。集まった募金が地域や被災地でどのように使われるか説明を受け、スカウトたちは気持ちをこめて募金を呼びかけました。



## 静岡県連盟

### 浜松 第15団

JR浜松駅周辺で午前中「緑の募金」を行い、午後よりケアガーデン長上苑へ移動して、清掃奉仕と慰問(ふれあいの時間)を行い、入居の皆さんと一緒にゲーム・歌、また、スタンプを披露して楽しい時間を過ごしました。



## 兵庫連盟

### 姫路 第3団

「多くの人が募金をしてくれたよ」  
「募金がんばってね」  
「ごみが少なくてきれいだったよ」  
「ごみ掃除、ありがとう」



## 大阪連盟

### 吹田 第9団

地域の清掃活動と赤い羽根の募金活動を実施しました。ごみを見つけて溝の中にも入って一生懸命なスカウトたち。喜ばしいことに地域のごみが減ってきていると実感しました。募金活動も大きな声でお願いやお礼ができ、スカウトにとって良い活動であると思っています。



### No.11

住み続けられる  
まちづくりを

## 愛知連盟

### 岡崎 第8団

「多くごみが拾えて良かった」  
「エコ工作楽しかった」



佐賀県連盟

佐賀 第3団

佐賀市の3つのスカウト団と1つのガールスカウト団が集まり、協力してごみ拾いをしました。家庭ごみや飲食物容器、吸い殻が多く見られ、街のごみの特徴について話し合い、ごみをポイ捨てしない、ごみはごみ箱へを意識共有しました。これらはどこにいても大切です！



佐賀市のボーイスカウトとガールスカウトが力をあわせて

国際貢献・災害復興支援の活動

社会奉仕のうち、特に国際貢献や災害復興支援に関する活動も行われました。みんなで支え合いながら、自分たちでできることを選択し、取り組んでいる活動をご紹介します。

2 飢餓をゼロに



No.02 飢餓をゼロに

埼玉県連盟

さいたま 第205団

駅前でユニセフ募金と駅から公民館までの清掃活動を実施しました。後日、団HPに「暑い中のごみ拾いに感謝。スカウト人口減少の中、皆さんの活動を見て嬉しくなった」との書き込みがあり、スカウトに伝えました。



3 すべての人に健康と福祉を



No.03 すべての人に健康と福祉を

茨城県連盟

水戸 第5団

9月、難民支援衣類回収を実施しました。「思ったよりもたくさん集まった。協力してくれる人がたくさんいることがわかった」



埼玉県連盟

越谷 第2団

令和6年の能登半島地震と豪雨災害で被災した方々への義援金募金を呼びかけました。集まった募金は、石川県共同募金会へ送金しました。募金終了後に地域清掃（クリーンアップ）も実施しました。越谷市・春日部市を流れる新方川遊歩道を清掃しました。



東京連盟

練馬 第13団

赤い羽根共同募金と地域清掃活動を実施しました。清掃活動でスカウトたちが気づいたことの一つは、目につきにくい道路わきの茂みなどにごみが捨てられていることでした。共同募金には、多くの方にご協力いただけました。





## No.11 住み続けられる まちづくりを

### 大分県連盟

### 大分 第2団

本部近くの商店街にある「動物の石像」をたわしで磨きました。まさに「出勤！キラまち隊@サンサン通り商店街」です。能登半島地震支援募金は、昨年1月から毎月団本部近くのデパートの前で継続実施しています。



## 各団オリジナル・ 一般児童を招待した活動

各団での独自のプログラム展開のほか、スカウト活動への体験会の取り組みが行われました。



## No.03 すべての人に 健康と福祉を

### 大阪連盟

### 門真 第1団

門真市生涯学習フェスティバルとコラボし、「一日体験」として、火起こし・テント張りを実施しました。小学生4人、保護者5人が参加しました。



### 愛媛県連盟

### 西予 第1団

保育園に出向いての親子で楽しく防災出前授業をしました。



## No.04 質の高い教育を みんなに

### 山形県連盟

### 山形市 第1団

地域の子どもたちに活動を知ってもらい、多くの仲間を増やしたいです。参加者からは「面白かったので次回の集会にも参加して体験したい」との声もいただきました。



## No.16 平和と公正を すべての人に

### 福岡県連盟

### 宗像 第2団

今年の「スカウトの日」は、「セーフ・フロム・ハーム」「アース・トライブ」について「思いやりの心を持って」「人に優しく、地球に優しく」をテーマにみんなで話し合いをしました。環境ラベルをベースに、ゲームを楽しみました。



2025年度

# スカウトの日 SMILE

2025年度の「スカウトの日」では、各地の団が地域を美しくするためにさまざまな奉仕活動に取り組みました。河川の環境を守るためのマイクロプラスチック調査や海岸清掃、公園のベンチ拭きなど、スカウトたちは力を合わせて環境保全に貢献しました。目立たない場所に隠れたごみに気づいたり、汚れを落とす大変さを実感したりと、実践を通じた多くの学びが報告されています。

自分たちが住む町をきれいにしようとして一生懸命頑張ったその活動は、地域全体を明るく照らします。きれいになった場所を使う人々、そして達成感に満ちたスカウトたちには、素敵な「スマイル」が溢れています。



釧路第6団◆北海道



江別第2団◆北海道



**マイクロプラ全員集合**  
今年は、河川に住む魚がマイクロプラスチックにより、いかに汚染されているかを「特定非営利活動法人R.I.La」の協力により実施しました。スカウトたちが清流に入り魚釣りをして、魚の内臓を顕微鏡で調査しました。皆で実画像でみて学習することができました。



飯能第3団◆埼玉

「ピカピカになった標識や看板をみてほしい」



銚子第3団◆千葉

海岸清掃活動およびペットボトルキャップをリサイクルして、しおりづくりを行いました。海岸清掃ではマイクロプラスチックや岩の間に挟まったペットボトルなどが多かったです。皆、カブスカウトの指導を頑張ってくれました。

参加スカウトは少なかったものの、  
およそ7kmに渡り市街地や河川敷の草むらに  
ポイ捨てされたたばこの吸い殻、  
空き缶やごみ、ペットボトルを回収しました。  
見た目はきれいでも目立たないところに  
ポイ捨てされていました。



むつ第2団◆青森

公園のベンチ拭きを行いました。

「思ったより大変だった」

「最初はきれいにならないと思ったけど、  
ゴシゴシ擦っていたらきれいになった」

「拭いた後の雑巾がすごく  
汚れていてびっくりした」

「きれいになったら気持ちよく  
使えると思う」



歴史博物館から  
葵小学校まで、銅像や  
モニュメントを探しながら  
ごみ拾いハイキングを実施しました。  
一般児童3人も参加し楽しく活動しました。  
ゴールではスカウト像周辺を清掃し、  
団委員長からボーイスカウトの  
歴史を学びました。



静岡第10団◆静岡

地元の葛生ライオンズクラブさんと一緒に  
国道293号沿いのごみ拾いを行いました。

スカウトたちは草の中に落ちている  
小さいごみも見つけ、  
一生懸命に自分たちが住んでいる町を  
きれいにしようと頑張っていました。



安蘇第2団◆栃木



# スカウトの日 活動資材

## 今年度の活動資材

今年度の活動資材は「防災 雷対策！ - 紙うちわ」です。近年の気象変動や環境問題を踏まえ、雷に関する防災啓発(雷対策)をテーマとし、注意して活動できるように取り上げました。

※音の速さは気圧と気温によって計算されます。ここでは、音の速さ秒速約350mは、1気圧下で、31.7℃の気温で計算しています。

**1** **かみなり雲** ってどんな雲？  
 もくもく、モコモコしている雲が出てきたら注意！  
 それは「かみなり雲」かもしれないサインだよ！  
 かみなり雲

**2** **かみなりしゃがみ** って知ってる？ かみなりが近くにいるときは、  
 ひくいしせいでじっとしてね。そのときのポイントは…  
 ●しゃがむ(できるだけ小さく)  
 ●足をそろえる(広げない！)  
 ●耳をふさぐ(音にびくつくしないように)  
 ●つま先で立つ(少しでも電気がにげやすく)  
 ●かみなりから身を守ろう！  
 こわがらずに、この「かみなりしゃがみ」を思い出して！

**3** **防災 雷対策!**  
**「かみなり場所」**はどうやってわかるの？  
 ピカッと光ったあと、何秒でゴロゴロって聞こえるかわかるよ  
 たとえば…ピカッ！→10秒後にゴロゴロ！  
 このとき、かみなりは3キロメートル くらいはなれてるよ！  
 (音って、1秒で350メートルもすすむよ！)  
 光ってから何秒後に音がきたかな？  
 音は1秒間に350m ずつ

**4** **「かさ」は さしちやダメ!**  
 雨がふっても、かみなりのときはかさをさしちやダメ！ どうして？  
 かみなりは高いものに落ちやすい。  
 かさをさしてると、自分がいちばん高くなっちゃう！  
 かさやとがっているものはあぶない!

一般財団法人  
**セブン-イレブン 記念財団**  
 活動資材の作製・配布は、セブン-イレブン記念財団の協賛金により行っております  
 VOC 低減  
 ミックス 再生紙 50%以上  
 FSC® C00081  
 スカウトの日2025活動資材(非売品)  
 2025 8月作成

※活動資材のうちわは、再生資源およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。インクも従来の植物油インクよりもさらに進んだ環境にやさしいインキ、ノンVOCインキを使用しています。

### こんなふうにご利用しました



埼玉  
春日部 第7回



大阪  
堺 第15回



大阪  
大阪 第131回

## 2025年度「スカウトの日」を実施して

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 プログラムコミッショナー・プログラム委員長 川瀬 政美

今年度も「スカウトの日」の取り組みが、無事に終了することができました。今年は、「出動！キラまち隊！～人と地球によりよい未来を～」というテーマで地域の環境教育、清掃活動に取り組みました。今年度から新しくなったボーイスカウト日本連盟のタグライン「人と地球によりよい未来を」に込められた思いも、この地球環境への具体的な活動であることを表現しており、このテーマのもと日本中の仲間がともに取り組んでくれていることを実感しました。

そして、本年のシンボルである缶バッジには「海や自然と、私たちの生活が仲良くなれますように」という思いを込めてカブスカウトがデザインを考えてくれました。

毎年開催されるスカウトの日は、スカウト一人ひとり

が、環境についてあらためて考える機会であり、各部門に応じた環境プログラムを実施し、この地球を愛する思いや環境への探求心をさらに強くする良い機会です。保護者の皆さまや地域の方々とのつながりも大切にしながら、この取り組みはさらに進んでいきます。

これからも、社会で必要とされるボーイスカウトを目指し、それぞれの地域で、また学校や職場で企業や他団体、地域の方々とともに、持続可能な社会の実現に向けて、取り組んでまいります。

長年にわたりご支援を続けていただいております一般財団法人セブン-イレブン記念財団様に厚く感謝を申し上げますとともに、今後ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

## 「スカウトの日」協賛所感

一般財団法人セブン-イレブン記念財団 事務局長 田村 清一

今年も「スカウトの日」の活動に、多くの団・スカウトの皆さまが参加され、全国各地域で清掃や環境保全、美化活動、また社会奉仕活動等、さまざまな活動に参加されたことに深く感謝申し上げます。

セブン-イレブン記念財団は地域の皆さまからの募金を活動の原資として、環境保全につながる活動を助成金や協賛金という形で支援をさせていただいております。

その中でこの「スカウトの日」は自然環境の大切さを啓発する活動、次世代・未来世代に引き継ぐ内容の活動への支援であり、活動の重要性はますます高まっているのではないかと考えております。

2025年度は、「出動！キラまち隊！～人と地球によりよい未来を～」をテーマに掲げ、環境保全・環境美化活動、社会貢献活動等が行われました。また、夏の酷暑の中、地区によっては早朝開催などもあったとうかがっております。

皆さまからは「地域住民の皆さまからいただいた温かいお言葉が大きな励みになった」

「今回の活動は、まるで街の“健康診断”のようだった。一見きれいに見える場所でも、丁寧に調べてみると、植え込みの中や側溝など、人目につきにくい場所から数多くの吸い殻やプラスチックごみが見つかった。」

など活発な活動によりさまざまな気づきにつながった声が寄せられており、今回の活動はご自身の成長を実感する機会になっただけではなく、地域への感謝の気持ちにもつながっているものと思っております。

「スカウトの日」の活動は、まさに当財団の主旨である「地域の方々からお預かりした募金を地域の皆さまに還元する」に合致する活動と捉えております。この活動を継続し、地域市民が主体となって行う環境活動の輪が拡がり、皆さまが自信と誇りをもって今後も活動を続けていただくことを願っております。

多くのスカウトの皆さまが、今も継続して活動していただいていることに深く感謝すると共に、日本の社会と環境を守る皆さまの活動のさらなるご発展を心より祈念申し上げます。

## 2025年度「スカウトの日」全県連盟実施報告書集計表

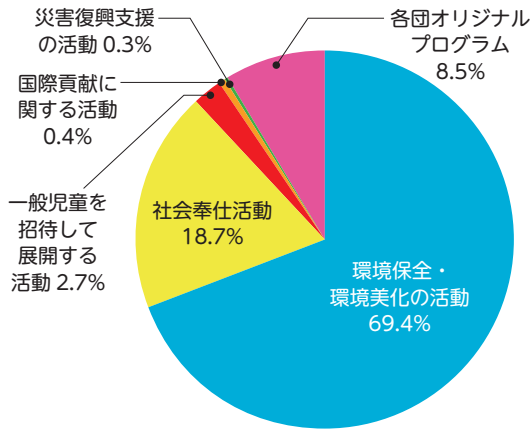
2025.12.27 現在

	参加状況				実施プログラム (団数/複数回答)							追加情報		回収されたごみの内訳 (回収した袋の数)			資源ごみの内訳	
	申請数 (団)	報告数 (団)	スカウト (人)	指導者 (人)	環境保全	社会奉仕	一般児童	国際貢献	災害復興	オリジナル	植樹本数	協力団体数	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	空き缶	ペットボトル	
1	北海道連盟	5	4	35	22	4	0	0	0	0	0	4	14	10	2	53	43	
2	青森県連盟	4	4	26	21	4	1	0	0	0	2	0	6	3	4	50	25	
3	岩手連盟	2	2	67	27	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	16	2	
4	宮城県連盟	4	4	26	18	4	2	0	0	0	1	2	11	6	6	29	33	
5	秋田県連盟	2	1	10	4	1	0	0	0	0	0	0	5	2	5	100	50	
6	山形県連盟	2	1	11	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	福島連盟	5	5	68	34	4	2	0	0	0	1	1	28	11	25	132	71	
8	茨城県連盟	29	26	395	243	25	7	0	1	0	0	9	91	46	39	560	515	
9	栃木県連盟	6	6	127	62	6	3	0	0	0	0	24	23	12	34	211	165	
10	群馬県連盟	12	12	150	87	12	2	0	0	0	1	0	58	14	19	129	93	
11	埼玉県連盟	61	61	1,130	617	57	6	0	1	1	4	125	313	120	243	1,012	1,025	
12	千葉県連盟	47	64	943	678	54	17	2	0	0	6	47	315	125	291	1,057	870	
13	神奈川県連盟	42	36	787	410	32	7	0	0	0	0	11	145	96	107	541	606	
14	山梨連盟	4	4	60	16	4	2	0	0	0	0	0	29	6	12	52	30	
15	東京連盟	71	60	1,088	652	55	26	3	0	0	7	581	318	164	166	1,229	1,005	
16	新潟連盟	3	3	47	18	3	1	0	0	0	0	3	34	16	27	20	8	
17	富山県連盟	5	5	120	49	3	1	2	0	0	2	0	14	6	4	76	108	
18	石川県連盟	9	7	148	68	5	2	0	0	0	0	2	16	13	11	58	70	
19	福井連盟	5	4	34	14	4	2	0	0	0	1	0	5	3	3	42	26	
20	長野県連盟	10	10	166	74	10	4	0	0	0	2	0	24	13	43	130	109	
21	岐阜県連盟	15	16	293	189	15	3	1	0	0	3	8	48	17	33	134	136	
22	静岡県連盟	40	33	494	266	29	7	3	1	0	6	12	223	60	78	368	402	
23	愛知連盟	85	78	1,315	724	69	21	2	0	0	7	9	331	137	169	805	763	
24	三重連盟	7	7	92	44	4	3	0	0	0	2	10	30	6	16	154	139	
25	滋賀連盟	12	11	182	97	11	0	0	0	0	1	0	120	24	23	117	71	
26	京都連盟	12	15	152	109	13	4	2	0	0	4	1	49	29	68	357	221	
27	兵庫県連盟	46	44	860	431	40	12	1	0	0	6	6	374	124	178	594	561	
28	奈良県連盟	12	11	177	126	2	2	0	0	0	2	0	86	42	22	185	223	
29	和歌山連盟	8	7	107	70	6	1	1	0	0	1	4	43	11	22	173	71	
30	大阪連盟	55	52	672	447	47	12	3	1	0	4	58	1,233	146	278	755	820	
31	鳥取連盟	6	5	84	57	5	2	0	0	0	0	0	225	26	1	18	30	
32	島根連盟	6	4	39	15	4	0	2	0	0	1	0	11	3	3	52	69	
33	岡山連盟	12	10	212	84	10	3	0	0	1	0	3	42	18	11	113	111	
34	広島県連盟	12	10	187	80	10	2	0	0	0	2	0	120	69	61	114	100	
35	山口県連盟	8	7	117	51	7	1	0	0	0	0	0	17	12	9	51	30	
36	徳島連盟	3	3	44	23	3	0	0	0	0	0	0	6	9	9	41	47	
37	香川連盟	6	3	13	12	3	0	0	0	0	0	0	15	5	9	35	17	
38	愛媛県連盟	18	18	289	127	15	3	0	0	0	3	1	88	25	25	270	273	
39	高知県連盟	1	1	18	10	1	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	
40	福岡県連盟	15	13	132	82	11	2	1	0	0	3	10	96	32	92	160	96	
41	佐賀県連盟	2	2	44	20	2	0	0	0	0	1	1	33	32	34	36	35	
42	長崎県連盟	2	2	10	10	2	0	0	0	0	0	0	11	2	8	45	164	
43	熊本県連盟	5	5	60	28	4	0	0	0	0	1	0	17	7	14	76	49	
44	大分県連盟	6	4	64	33	4	0	0	0	1	0	0	51	21	6	50	37	
45	宮崎連盟	5	5	38	25	5	0	0	0	0	0	0	46	16	19	36	150	
46	鹿児島県連盟	9	8	109	57	7	3	0	0	0	2	2	66	23	48	85	73	
47	沖縄県連盟	1	1	32	6	1	0	0	0	0	0	0	5	1	40	28	20	
48	日本連盟	1	1	37	11	1	1	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	
	合計	738	695	11,311	6,355	620	167	24	4	3	76	919	4,854	1,564	2,318	10,349	9,562	

## 2025年度「スカウトの日」活動成果

実施プログラム内訳 (構成比)

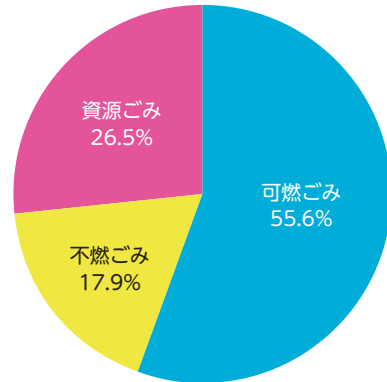
計：894件



※2025年も清掃活動だけではなく奉仕活動やオリジナルの活動が行われ、割合で見ると大きな変化はないが、国際貢献・災害復興支援は昨年より減少している。

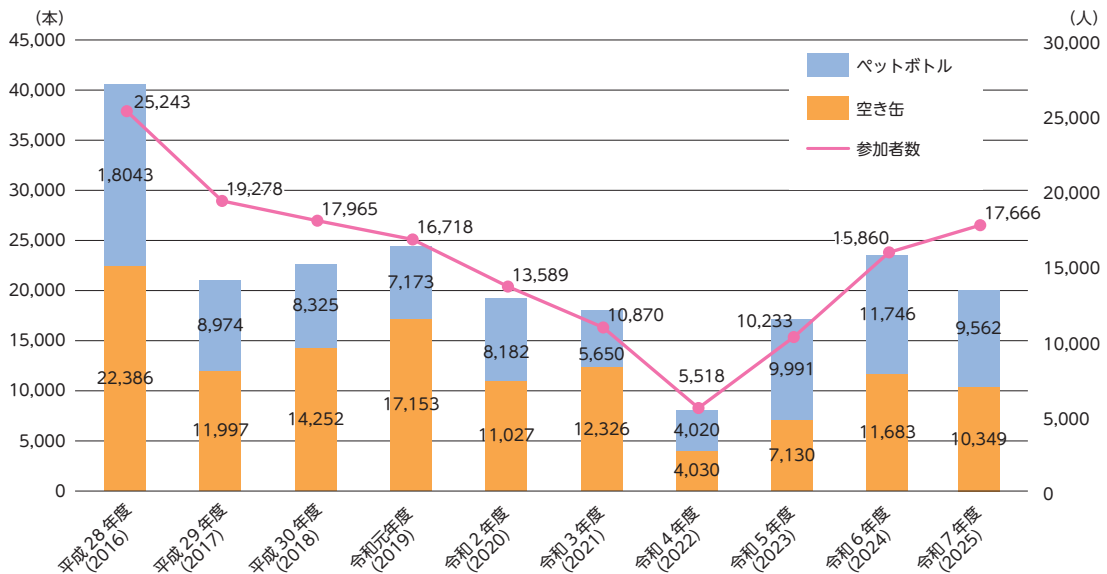
回収ごみの種類別内訳 (構成比)

計：8,736袋



※2025年度は、活動報告件数が増えたため、ごみの回収数も増える結果となった。可燃ごみが増え、不燃・資源ごみは、減少傾向にある。

### 回収空き缶・ペットボトル数の推移と参加者



※空き缶については、アルミやスチールなど分別せずに集計した。

※2025年度は、報告件数が増えたため、参加者数は増大したが、回収数は減少している。

空き缶とペットボトルの割合は、今年度は空き缶が増大している。

2025年度

スカウトの日

# 参加記念バッジデザイン

2025年度「スカウトの日」参加記念バッジデザインに、  
たくさんのご応募ありがとうございました。

全国から寄せられた応募作品総数43点の中から、入選した作品を参加記念バッジとして  
全国の取り組み希望団宛にお届けいたしました。



2025年度  
デザイン画



2025年度「スカウトの日」  
参加記念バッジデザイン

埼玉県連盟 越谷第1団 カブスカウト

岡本 彩楠 さん

『人と地球によりよい未来を』というテーマだったので、海や自然と、  
私たちの生活が仲良くなれますようにという思いをこめて描きました。

さいようのおしらせをきいて、とてもうれしかったです。

# 2026年度「スカウトの日」参加者配付用 バッジデザインの募集

## 1. 作品の条件

- ・ 未発表のものであること。借用等、知的所有権に注意すること。
- ・ 直径3cmの円形の缶バッジのデザインとして使用されることを前提とする（細かなデザインは、缶バッジ作成の際に細部を表現できないため）。
- ・ 色の使用は6色までとする。
- ・ デザインのどこかに、「スカウトの日」「2026」「スカウトマーク」をいれること。

## 2. 応募の条件

- ・ ボーイスカウト日本連盟の加盟員であること。年代は問わない。
- ・ 一人で複数デザインの応募も可とする。隊や団で申し込む場合は、代表者の氏名および連絡先を明記する。
- ・ 申込用紙に手書きで作成したデザインを添付し、直接日本連盟事務局「スカウトの日」担当宛に応募。申込用紙はコピーしたものを使用可。
- ・ パソコン等で作成したデータにより申し込む場合は、Eメールに必要事項を記載のうえ、データを添付し、下記の問い合わせ・応募先アドレスに送付。
- ・ 手書きの場合は、BMP形式またはJPEG形式で保存して送付する、またデータで作成する場合は、イラストレーターデータAI形式。
- ・ 応募された作品は返却しない。

## 3. 募集締切

2026年4月10日（金）日本連盟事務局 必着

## 4. 審査

日本連盟プログラム委員会

## 5. 入選発表

ウェブサイト上にて入選作品の発表を行う。

## 6. 作品の利用

- ・ 参加記念バッジのデザイン、および実施報告書等の各種資料に使用する。
- ・ 作品の利用は公益財団法人ボーイスカウト日本連盟のもとにおいて行う。
- ・ 作品は制作者の了承を得て、一部修正して使用する場合がある（例：カラーを単色化してデザインを流用）。

## 7. 問い合わせ・応募先

〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 事務局「スカウトの日」担当

電話：03-6913-6262（代表） E-mail：program@scout.or.jp

2026年度「スカウトの日」参加記念  
バッジデザインの募集

# 応募用紙

2026年

締切

4/10 (金) 必着



宛先

ボーイスカウト日本連盟 事務局「スカウトの日」担当  
〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3  
E-mail : program@scout.or.jp

2026年 \_\_\_ 月 \_\_\_ 日

標記について、以下のとおり応募します。

氏 名： \_\_\_\_\_ ( 隊の区分 \_\_\_\_\_ 隊/役務： スカウト・指導者 )

所 属： \_\_\_\_\_ 連 盟 \_\_\_\_\_ 団

登録番号： \_\_\_\_\_

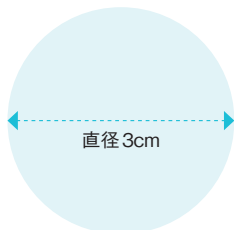
住 所： 〒 \_\_\_\_\_

電 話： \_\_\_\_\_

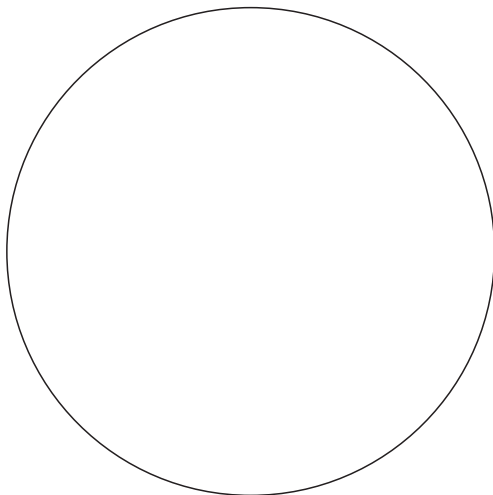
E-mail： \_\_\_\_\_

※採用者にはメールまたは電話にて、直接ご連絡いたします。正確にご記入ください。

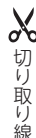
直径3cmの円形缶バッジのデザインとして使用されることに留意する。



原寸



← バッジデザイン



切り取り線

# お客様の募金は、“環境”をテーマにした社会貢献活動に活かされています。

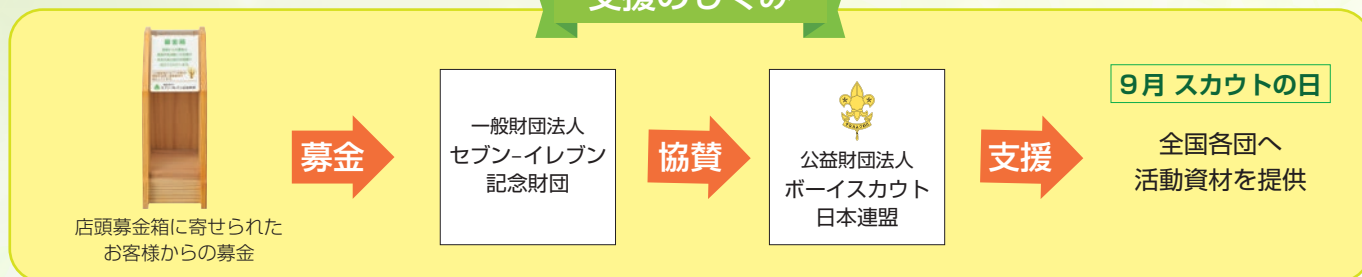
全国のセブン-イレブン店頭で寄せられたお客様からの募金は、(株)セブン-イレブン・ジャパン、企業、団体、個人の皆様からの寄付金と合わせて、“環境”をテーマにした市民活動の支援や自然環境の保護・保全活動に使われています。



一般財団法人セブン-イレブン記念財団は、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟が行っている環境美化運動を支援しています。

セブン-イレブン記念財団は、ごみを落とさない日本人の心を育み、花あふれる美しい街並みをつくることを目指して、環境美化事業を推進しています。子どもたちの環境に対する意識を育み、街の美化を推進している公益財団法人ボーイスカウト日本連盟の活動に賛同。平成6年度より、全国のスカウト隊員による環境美化運動「スカウトの日」を資材提供という形で支援しています。

## 支援のしくみ



セブン-イレブン記念財団は、今後も各団体と協力し、地域に根ざした社会貢献活動に取り組んでいきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# SCOUTS for SDGs

[scout.or.jp/member/event/scout-day](http://scout.or.jp/member/event/scout-day)



今年度も、「スカウトの日」の活動において全国で取り組んでいただきました。  
取り組みのすべてをご紹介できないことはとても残念ですが、  
今回の活動報告から今後の活動につながるヒントを見出していただけましたら幸いです。

持続可能な開発目標であるSDGsは、今後も欠くことのできないテーマの一つです。  
スカウトが主体的にこのテーマに取り組む機会として、  
引き続き「スカウトの日」に取り組んでいただきますよう、お願いいたします。

主催：



公益財団法人  
**ボーイスカウト日本連盟**  
SCOUT ASSOCIATION OF JAPAN

〒167-0022 東京都杉並区下井草 4-4-3  
TEL: 03-6913-6262 (代表) FAX: 03-6913-6263

協賛：



一般財団法人  
**セブン-イレブン記念財団**

後援：**文部科学省・環境省・こども家庭庁**

